

火頭山田種

その1

産春町田苗



初めに

種田山頭火の自由律俳句集『鉢の子』より3句を選び、意味を追いながら英訳しました。
日本語表記は現代仮名遣いに直しています。

種田山頭火について：

行乞しながら自由律俳句を作り続けた俳人です。

没年は昭和15年です。

CGイラストレーションについて：

CGイラストレーションは1ページあります。

次の画像処理ソフトウェアを使用しました。

ArtRage 3 Studio Pro（アンビエント社）

Photoshop Elements 10（アドビシステムズ社）

参考文献について：

次の文献を参考にしました。

山頭火句集（ちくま文庫）

2000年6月15日 第5刷発行

ジーニアス英和辞典〈改訂版〉2色刷り（株式会社大修館書店）

1994年4月1日 改訂版初版発行

新コンサイス和英辞典〈革装〉第3刷（株式会社三省堂）

昭和50年9月15日 第1刷発行

Longman Dictionary of American English (Longman Inc.)

First printing 1983

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

句と訳

松はみな枝垂れて南無観世音

All branches of the pine trees droop and they seem to be saying the prayers of "Namu Kanzeon".

分け入っても分け入っても青い山

I have made my way and my way but I am still in a verdant hill.

笠へぽっとり椿だった

Something fell on my reedy hat and it was a camellia flower.



終りに

著者について：

茜町春彦（あかねまちはるひこ）と申します。

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。

作品が社会の進歩に多少なりとも寄与することを願いながら、日々制作を行なっています。

現在、歴史書や画像処理ソフトウェアの解説書などの電子出版を計画しています。

（2013年3月 茜町）

種田山頭火 その1 (鉢の子より3句：イラスト・英訳)

<http://p.booklog.jp/book/67430>

著者：茜町春彦

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/akaneharu/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/67430>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/67430>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ